

構成	1年	2年	3年	4年
	5年	6年	担任外	
本年度の重点目標・努力点	<p>学校の教育活動全体を通じて環境教育を実施し、環境に対する豊かな感受性を育てるとともに、環境に関して、持続可能な社会の構築につながる見方や考え方を育み、よりよい環境の創造や保全のために主体的に取り組む態度、能力を育成する。</p> <p>○ 学校における環境教育は、児童生徒の発達の段階や地域の特性を踏まえ、各教科、道徳の時間、特別活動、総合的な学習の時間等との関連や家庭や地域との連携を図った体験的な活動を学校の教育活動全体を通して、適切に位置付ける。</p> <p>その中で次の3点をねらいとし、持続可能な社会の担い手となる資質・能力を身に付けた児童の育成を図る。</p> <p>①環境に対する感受性②環境に対する見方や考え方③環境に働き掛ける実践力</p> <p>本市では、環境ミュージアム、北九州エコタウン、平尾台、山田緑地、響灘ビオトープ、いのちのたび博物館等の関連施設を各教科や総合的な学習等の中で積極的に活用する。その中で、特に本市の市立小学校第4学年においては、本市の豊かな自然環境や環境学習施設等を活用した「環境体験科」を総合的な学習の時間の中に位置付ける。</p> <p>○ 学校教育活動全体を通じた環境教育では、「北九州市環境教育プログラム」小学校低・中・高学年用の「みどりのノート」、環境副読本等を活用した体験的な環境学習を行う。</p>			
備品整理				
環境整備				
年間計画	1学期	2学期	3学期	
	5年家庭科 「身の回りを整理・整とんしてみよう」 4年社会見学 新門司工場 井手浦浄水場	4年社会 「健康なくらしとまちづくり」 4年総合「環境体験科」 環境ミュージアム・山田緑地	5年社会 「環境を守る」 6年理科 「生き物のくらしと自然環境」 など	
○ 道徳、特別活動などにおいても時期を捉え、積極的に環境教育を行う。				